

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	市川市立市川小学校 教室・管理・管理教室棟	市川市 市川2丁目 452番4	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.82$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
2	市川市立真間小学校 教室棟	市川市 真間4丁目 717番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
3	市川市立八幡小学校 教室・特別教室	市川市 八幡3丁目 1205番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
4	市川市立大柏小学校 管理・普通・特別教室棟	市川市 大野町2丁目 1877番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.82$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
5	市川市立若宮小学校 特別・教室棟	市川市 若宮3丁目 463番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.58$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
6	市川市立国府台小学校 管理・特別教室棟	市川市 国府台5丁目 438番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.41$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
7	市川市立平田小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 平田3丁目 1361番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.39$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
8	市川市立鬼高小学校 管理・普通・特別教室棟	市川市 鬼高2丁目 1323番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.11 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.37$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
9	市川市立行徳小学校 教室棟	市川市 富浜1丁目 621番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.72$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
10	市川市立信篤小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 原木2丁目 1042番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.47$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
11	市川市立稻荷木小学校 管理・特別教室棟	市川市 稻荷木1丁目 583番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.15 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.45$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
12	市川市立宮久保小学校 管理教室棟	市川市 宮久保5丁目 1119番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
13	市川市立二俣小学校 管理教室棟	市川市 二俣新町 678番54	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
14	市川市立曾谷小学校 管理・教室棟	市川市 曾谷7丁目 1311番1号	小学校	-	-	-	-	
	東ゾーン			一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.80$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
	西ゾーン			一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.81$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
15	市川市立大町小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 大町 84番25号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.71$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
16	市川市立新浜小学校 管理教室棟	市川市 行徳駅前4丁目 5番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.21 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.30$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
17	市川市立百合台小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 曾谷6丁目 1780番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.14 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.78$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
18	市川市立富美浜小学校 管理・特別教室棟	市川市 南行徳2丁目 3番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.43$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
19	市川市立柏井小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 柏井町1丁目 1149番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.51$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
20	市川市立大洲小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 大洲4丁目 12番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.05 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.49$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
21	市川市立幸小学校 普通・特別教室棟	市川市 幸1丁目 7番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.56$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
22	市川市立新井小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 新井1丁目 141番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.04 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.44$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
23	市川市立南新浜小学校 管理・特別教室棟	市川市 新浜1丁目 770番14号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
24	市川市立大野小学校 普通・特別教室棟	市川市 南大野1丁目 42番101号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.60$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
25	市川市立北方小学校 普通・特別教室棟	市川市 北方町4丁目 1356番1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.52$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
26	市川市立塩焼小学校 管理・特別教室棟	市川市 塩焼5丁目 9番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.75$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
27	市川市立稻越小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 稻越町 518番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.12 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.45$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
28	市川市立塩浜小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 塩浜4丁目 16番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.35$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
29	市川市立第一中学校 管理・特別教室棟	市川市 国府台2丁目 1番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.72$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
30	市川市立第三中学校 普通・特別教室棟	市川市 曾谷3丁目 21番	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.10 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.36$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
31	市川市立第五中学校 管理教室棟	市川市 大野町3丁目 1923番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
32	市川市立下貝塚中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 下貝塚3丁目 287番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.08 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.53$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
33	市川市立高谷中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 高谷 1627番4号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.74$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
34	市川市立福栄中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 福栄3丁目 4番	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
35	市川市立東国分中学校 管理・特別教室棟	市川市 東国分3丁目 1488番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.71$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
36	市川市立大洲中学校	市川市 大洲4丁目 4069番1号	中学校	-	-	-	-	
	管理・特別・普通教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.59$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済
	屋内運動場棟 管理・特別教室棟				$I_S/I_{S0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.73$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
37	古賀記念 体育館 (市川学園)	市川市 東菅野4丁目 2076-1	学校 (体育館)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.54 \quad C_T \cdot S_D=1.42$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	耐震改修済
				一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_S/I_{S0}=1.85 \quad C_T \cdot S_D=1.37$ ($I_{S0}=0.7$)			
38	筑波大学附属 聴覚特別支援学校 高等部校舎	市川市 国府台2丁目 2-1	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}=1.05 \quad C_T \cdot S_D=0.38$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	耐震改修済
39	和洋国府台女子中学校	市川市 国分4丁目 20番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1990年版)	—	—	—	
	管理棟				$I_S/I_{S0}=1.20 \quad C_T \cdot S_D=1.06$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	
	特別教室棟①				$I_S/I_{S0}=1.48 \quad C_T \cdot S_D=0.74$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	
	特別教室棟②				$I_S/I_{S0}=1.58 \quad C_T \cdot S_D=0.39$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	
	普通教室 (メディア棟)				$I_S/I_{S0}=1.34 \quad C_T \cdot S_D=0.92$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	
	普通教室 (普通教室棟)				$I_S/I_{S0}=1.11 \quad C_T \cdot S_D=0.55$ ($I_{S0}=0.7$)	—	—	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

体育館（一般公共の用に供されるもの）

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	市川市国府台市民体育館	市川市 国府台1丁目 2	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_{TU} \cdot S_p=0.41$ ($I_{s0}=0.75$)	-	-	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

百貨店、マーケットその他の物品販売業を含む店舗

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	市川ビル	市川市 市川1丁目 1860	物販店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{s0}=1.00 \quad C_T \cdot S_D=0.47$ ($I_{s0}=0.6$)	—	—	耐震改修済
2	削除							
3	道口ビル	市川市 市川1丁目 5-17	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.51 \quad C_T \cdot S_D=0.39$ ($I_{s0}=0.6$)	除却	令和8年2月着工 令和9年1月完了	
4	東部ビル	鉄筋コンクリート造部分	市川市 南八幡4丁目 171番地2他	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ ($I_{s0}=0.8$)	—	—	塔屋3部分 耐震改修済
		鉄骨鉄筋コンクリート造部分		一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}=1.11 \quad C_T \cdot S_D=0.555$ ($I_{s0}=0.6$)			上記以外の部分 耐震改修済
5	本八幡駅前共同ビル	市川市 八幡2丁目 124番地6他	物販店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.61$ $q=1.007$	—	—	耐震改修済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類すること

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	八幡ハタビル	市川市 八幡2丁目 16-6	飲食店 遊技場	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_S/I_{S0}=0.5 \quad C_{TU} \cdot S_D=0.37$ ($I_{S0}=0.6$)	耐震改修	段階的に実施	耐震改修工事 一部実施済

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	市川市立南行徳幼稚園	市川市 欠真間1丁目 6番3号	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.20 \quad C_{TU} \cdot S_p=0.88$ ($I_{S0}=0.70$)	-	-	

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考	
						内容	実施期間		
1	削除								
2	市川市行徳支所	鉄筋コンクリート造部分	市川市末広1丁目1-31	市川市 末広1丁目 1-31	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.46$ ($I_{S0}=0.90$)	-	-	耐震改修済
		鉄骨造部分			一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の震診断指針」(1996年版)	$I_S=0.92$ $q=1.11$	-	-	
3	市川警察署庁舎	市川市鬼高4丁目4-1	警察署	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.38$ ($I_{S0}=0.75$)	-	-	耐震改修済	

耐震診断の結果の公表【要緊急安全確認大規模建築物（市川市所管分）】

平成29年 3月29日 公 表

令和7年12月24日 更新

一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施期間	
1	株式会社淀川製鋼所 市川工場 第1表面処理工場	市川市 高谷新町 5番地	工場 (危険物の貯 蔵場)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」(2011年版)	$I_s=0.15$ $q=0.63$	未定		
2	日新製鋼建材株式会社 本社製造所	市川市 高谷新町 7番地1	工場 (危険物の貯 蔵場)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」(2011年版)	$I_s=0.30$ $q=1.00$	未定		